

平成 29 年 第 1 回 定 例 会 総 体 質 問 通 告 事 項

<p>3 月 2 日 午 前</p>	<p>吉 和 宏 議 員 (誠 友 会) 質 問 方 式 : 一 括 質 問 方 式</p> <p>1 次世代に繋げる新たな尾道の一步を力強く踏み出すために (1) トランプリスクなど不確定な要因がある中、今後の本市経済の動向は (2) 慢性的と言われる人手不足の緩和に寄与するために尾道市ができることは</p> <p>2 これからのまちづくりについて (1) 市長はどのような思いで総合計画の策定に当たられたのか、「独創的なまちをつくる」との言葉に込めた市長の思いは (2) 「尾道らしい」との言葉の意味は (3) 立地適正化計画に対する認識と現在策定中の都市計画マスタープランの基本的な考え方は (4) 尾道市公共施設等総合管理計画を実施するにあたり留意する点は</p> <p>3 活発な交流と賑わいのあるまちづくりについて (1) 千光寺山南斜面地の整備のための「一社一木運動」とこれまでの斜面地研究会での検討結果についての考えは</p> <p>4 教育問題について (1) 新尾道教育総合推進計画を実施するにあたり、これまでの総括と今後の教育行政に取り組む決意は (2) 小中一貫教育や義務教育学校の取り組みについての考えは</p> <p>5 3010 運動について (1) 食品ロス低減のために「3010 運動」を提案するが市長の考えは</p>
--	---

